

# ローハイシステムテーブル（ポールチャック式）

この度は、ローハイシステムテーブル（ポールチャック式）をお買い上げいただきまことにありがとうございます。この取扱説明書は、この製品の安全上の注意と組立説明、使い方の説明を記載しています。ご使用の前に、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、この取扱説明書は、紛失しないように、大切に保管してください。

## 安全上のご注意

必ずお守り下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



### 警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

- 積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内で使用し、偏荷重にならない様にしてください。

テーブルが破損・変形・転倒などで、積載物が落下し、怪我をする恐れがあります。

- 高さ調整時には、テーブル面に載せているものは全て降ろしてから行ってください。

転倒や積載物が落下し、怪我をする恐れがあります。

- 製品の上に腰を掛けたり、乗つたりしないでください。

転倒や転落し、怪我をする恐れがあります。

- 不安定な場所には設置しないでください。

転倒や積載物が落下し、怪我をする恐れがあります。

- 製品の分解・改造や部品をはずしたり、はずれたままで使用しないでください。

重大な事故を起こす恐れがあります。

- 正面や側面からの大きな力をかけないでください。

破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。



### 注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

- 屋外や水のかかる場所に設置しない。また、ぬれたものを置かないでください。

サビが発生しやすくなり、強度等の品質が著しく低下し事故を起こす恐れがあります。

- 本体を移動させる時は、載せてあるものを全て降ろし、アジャスター仕様はベース面を複数名で持ち上げて、キャスター仕様はストップバーのロックを外して移動させてください。

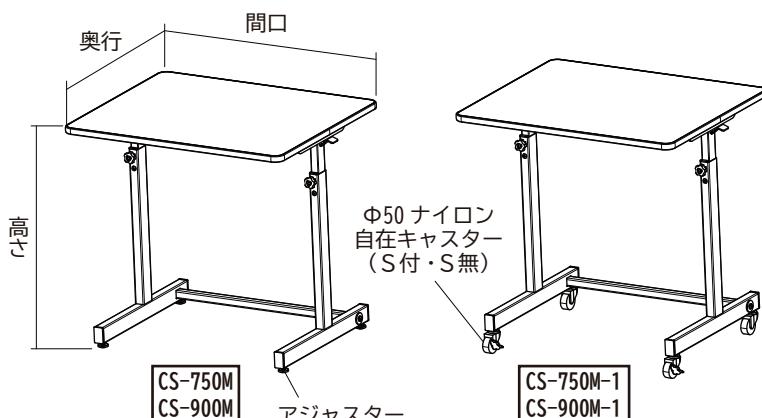
- 本体を設置する場合は、アジャスター仕様は天板面が水平になるようアジャスターを調整して、キャスター仕様は水平な場所で、キャスターのストップバーをロックして設置してください。また、傾斜面での使用はしないで下さい。

- 使用中にボルトやネジ等のゆるみが生じた時は、使用をやめて直ちに締め直してください。

変形や破損、怪我の原因となります。

- 本製品を第三者に譲渡、貸し出しどける場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。

## 製品の仕様



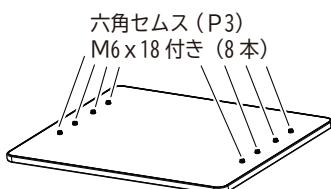
品番	耐荷重： 均等荷重(kg)	テーブル寸法(mm) 間口×奥行	テーブル高さ (mm)
CS-750M	80	750×600	645～925
CS-900M	80	900×600	700～980
CS-750M-1	80	750×600	645～925
CS-900M-1	80	900×600	700～980

# 組立説明図

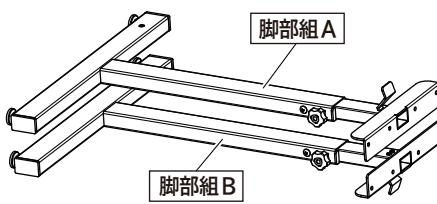
組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

## 部品明細

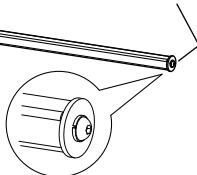


テーブル（天板）：1枚



脚部組A・B：各1

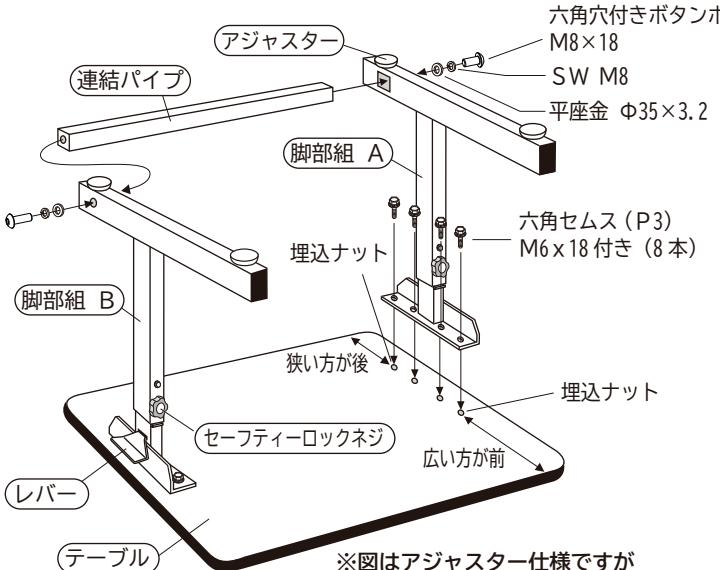
## 付属工具



連結パイプ：1本



スパナ：1本  
六角レンチ：1本  
(対辺5)



※図はアジャスター仕様ですが  
キャスター仕様も同様

1 上図部品明細で示す、テーブル（天板）に取付いている六角セムス（P3）を8本と、連結パイプ両端に取付いている六角穴付きボタンボルト・SW・平座金の2セットを取り外してください。※紛失しない様にしてください。

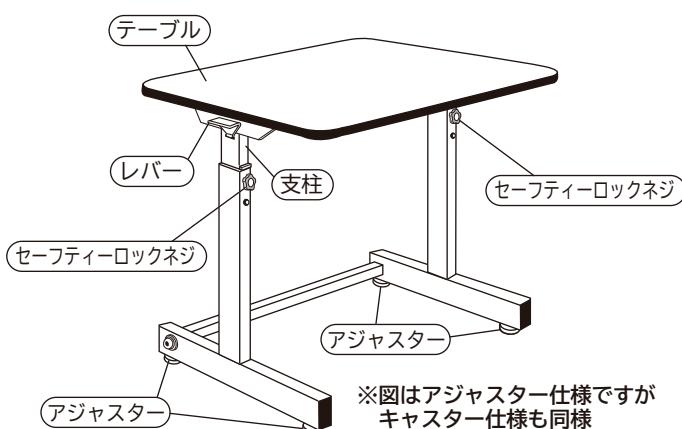
2 左図の様に脚部組Aと脚部組Bの角穴に連結パイプを差込み、先程取外した平座金・SW・六角穴付きボタンボルトで脚部組Aと脚部組Bの外側から仮締めしてください。（2カ所）

3 左図の様にテーブルの埋込ナットの位置が端面より広い方が前側、狭い方が後側として脚部組A・Bのセーフティーロックネジが前側になる様に、テーブルの埋込ナットと脚部組A・Bの取付穴を合わせて、先程取外した六角セムスで仮締めしてください。（8カ所）

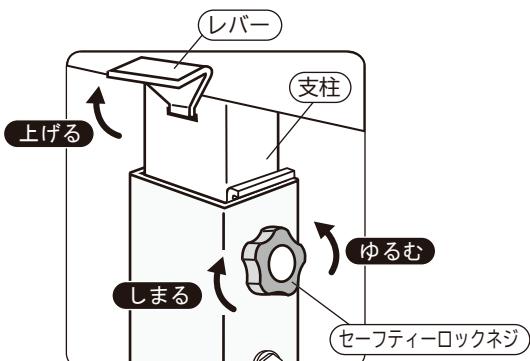
4 ②③で仮締めしたビスを付属工具で本締めしてください。（2カ所）と（8カ所）

5 組立完了後、左右のセーフティーロックネジが締まっていることを確認後、テーブルを起こしてアジャスター仕様は天板面が水平になる様にアジャスターを調整して、キャスター仕様は水平な場所で、キャスターのストップバーをロックして設置してください。

## 製品の使い方（高さ調整のしかた）



※図はアジャスター仕様ですが  
キャスター仕様も同様



※高さ調整時には、テーブル面に載せているものは  
全て降ろしてから行ってください。

1 左右のセーフティーロックネジをゆるめてください。

2 左右のレバーをテーブル裏面側に引き上げながらテーブルを任意の高さの位置で止めて、レバーを放してください。この時に、テーブル面のレベルが水平になる様にしてください。

※ 左右のバランスを均一にして、上下作動させてください。  
バランスが悪いと、テーブルがスムーズに作動しないことがあります。

3 ご使用時には安全のため、左右のセーフティーロックネジを締め付けて支柱を固定してください。



両側のレバーを引き上げ



任意の高さで止め、レバーを放します